

和の光

宝塚市立西谷中学校



受験は人生最初の試練

私も中学3年生のころは、「受験」というものは無くてもいいのではないかと考えていました。しかし、もし受験が無くなってしまったら、どこの高校にでも、誰でも入れるような、中学生の延長のようになってしまいます。そうなってしまうと、「自分はどこの学校へ行って、何がしたいのか」という思いが薄れてしまい、ただのんびりと過ごし、テストを受け、卒業という風になってしまうのではないのでしょうか。

一生懸命に努力して入れた学校だからこそ、入ったときの喜びは人一倍です。もちろん、落ちてしまったときは、すごく落ち込むと思います。でも、そういう経験を通じて、何か大切なものを勝ち得られるのだと思います。

これからの人生、あなたの、もちろん私の前にも、たくさんの受験より困難なことが待ち受けています。人生は試練だらけなのです。でも、そういう試練を一つ一つ乗り越える度、人は大人になっていくのです。受験はあなたたちが大人になるための最初の扉なのです。受験で、悔いを残さないように精一杯頑張ってくださいね。

この文章は、ある新聞の読者の欄に載っていた記事です。書いたのは16歳の高校生です。

3年生のみなさんは、既に第3回の進路希望調査を提出しました。これから生徒・保護者・担任とで希望内容を確認しながら、最終的にどの学校を・どのように受験するのかを決定します。そして、受験までの時間を有効に使い、今までに学んできたことの学習の整理や入試の過去問題にチャレンジするなど、学力の定着に努めることになります。また、受験する学校や入試（推薦・特色選抜など）によっては面接・論文・実技などが行われます。これらについては、進路学活などを通して学んでいきますが、この学校通信にも参考になるような記事を掲載していこうと思いますので、3年生の皆さんにはぜひ読んでもらいたいと思います。

今学期も残り僅かとなりましたが、希望する進路実現に向けて「今何をすべきか」をしっかりと考えて、悔いが残ることがないようにしましょう。

校長 筒井 啓介

■トライやる・ウィーク報告会

2年生がトライやるウィーク報告会を開催しました。9月に行ったトライやる・ウィークで学んだことを発表しました。美容室でハサミを使ってカットの練習や洗髪をしたこと、うなぎ専門店で調理や接客体験をしたこと、消防署でロープワークの実習や消火訓練をしたことなど、たくさんの経験を通して、働くことの意義や喜びや厳しさなどを学べたようです。この報告会には生徒を受け入れていただいた事業所の皆様に来ていただき、生徒の頑張りをたくさん褒めていただきました。

トライやる・ウィークを通して、2年生一人ひとりが大きく成長したことが実感できる有意義な会になりました。お忙し中参加いただきました事業所の皆様、保護者の皆様、どうも有難うございました。（11月27日 水曜日）



生徒が司会進行を行いました



PCを使ってプレゼンテーション



ロープワークの実演



クイズも取り入れて発表

■「宝塚西谷収穫祭」が開催されました

「宝塚西谷収穫祭」の会場「夢プラザ」に行ってきました。オンライン交流でお世話になっている県立伊丹西高等学校の生徒会のみなさんと一緒に本校の3年生が炊き込みご飯（さつまいも入り）を作って販売していました。また、地域のみなさんと本校の3年生が焼き芋の販売をしていました。とても丁寧に宣伝を行い、接客する様子はいきいきとしていました。私も炊き込みご飯と焼き芋を買わせていただき、食べてみました。炊き込みご飯は塩加減もちょうどよく、さつまいもの甘みが味わえました。また、焼き芋は甘い蜜があふれていてとても美味しかったです。

夢プラザの展示室には本校の生徒の作品（美術・数学・社会など）が展示されており、たくさんの参加者が見学に訪れていました。日頃の学習の成果をたくさんの方に見ていただける良い機会になったと思います。（12月1日 日曜日）



県立伊丹西高等学校のみなさんと一緒に活動しました



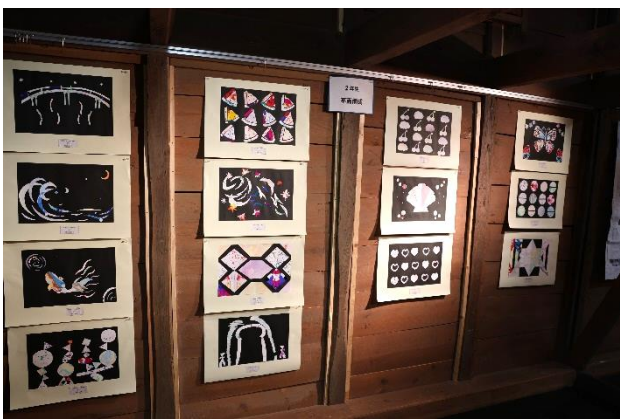
笑顔で販売します



手際良くさつまいもを計量します



明度分解イラストレーション（3年生）



平面構成（2年生）



西谷プロジェクト（1年生）



文字絵のデザイン（1年生）